

角田市第6次長期総合計画に関する市民アンケート

～市民の皆さんのご意見をまちづくりに反映します～

市民の皆さまには、日ごろから市政に対しご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

本アンケートは、角田市第6次長期総合計画に掲げる指標のうち、市民の皆様が日常生活の中でどのようなことを感じているか、どのように行動しているかをお伺いし、指標の現状値を把握するとともに、今後の市政運営に活かしていくために実施させていただくものです。なお、今回のアンケートは、16歳以上の市民の皆さまの中から無作為に抽出した2,500人の皆様に送付させていただきました。

本調査で回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、情報の保護に配慮することはもちろんのこと、他の目的で使用することは一切ございません。また、個人が特定されることはございません。今後の角田市の方向性を見出すため、また魅力あるまちづくりのための重要なアンケート調査となりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和6年8月

角田市長 黒 須 貫

回答期限 令和6年9月9日(月)まで

●郵送による回答

記入いただきました調査票は、同封されている返信用封筒に入れて、9月9日(月)までに郵便ポストに入れてください。 ※切手は不要です。

●インターネットによる回答

本アンケートはパソコンやスマートフォンなどからもご回答いただけます。

以下のQRコードを読み取りいただくか、URLから回答フォームにアクセスできます。

下記に貼り付けてある**整理番号**をご入力の上、画面の指示にしたがって回答ください。

※インターネットでご回答いただいた場合、本調査票の返送は不要です。

【QRコード】



【インターネット回答用整理番号】

ID5 桁

※二重回答防止のため、ランダムに付与しているものであり、個人の回答内容を特定するものではありません。

【URL】 <https://docs.google.com/forms/d/1juLgdkFdZrW2VQHh1dn-7y50SU4SfTSXtWH9eMIkLmo/edit>

■ 本アンケートに関して、ご不明点等ございましたら、下記担当までお問い合わせください。

【担当・問合せ】 角田市役所 総務部 企画デジタル課 企画調整係

電 話：0224-63-2704

E-mail: kikaku@city.kakuda.lg.jp

▶ ご記入にあたってのお願い

- 1 調査票へのご回答は、お送りした封筒のあて名のご本人にお願いします。
もしも、ご本人のご回答が難しい場合は、ご家族の方がお答えください。
- 2 調査票は、無記名ですので、お名前をご記入いただく必要はございません。
また、ご記入にあたっては、なるべくボールペンや濃い鉛筆などをご使用ください。
- 3 ご回答にあたっては、次の点にご留意願います。
 - ①設問ごとに、あてはまる番号に○印を付けてください。
設問によっては、複数お答えいただく場合もあります。
 - ②設問によっては、一部の方だけにお答えいただく場合もあります。その場合はお答えいただく方についての説明文があります。
 - ③「その他」の項目を選んだ場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 4 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、9月9日（月）までに、郵便ポストにご投函ください。
- 5 「角田市第6次長期総合計画」につきましては、市ホームページに掲載しています。
<https://www.city.kakuda.lg.jp/soshiki/31/10378.html>

【QRコード】



1 あなた自身のことについて

問1 あなた（対象者ご本人）の性別をお答えください。

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 1 男 性 | 2 女 性 | 3 回答しない |
|-------|-------|---------|

問2 令和6年8月1日現在のあなたの年齢をお答えください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 19歳以下 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 |
| 4 40～49歳 | 5 50～59歳 | 6 60～69歳 |
| 7 70～79歳 | 8 80歳以上 | |

問3 あなたのお住まいの地区（現在居住している地区）をお答えください。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1 角田地区 | 2 横倉地区 | 3 小田地区 |
| 4 枝野地区 | 5 藤尾地区 | 6 東根地区 |
| 7 桜地区 | 8 北郷地区 | 9 西根地区 |

問4 あなたの家族構成をお答えください。

- | | | |
|---------------|-----------|---------------|
| 1 単身世帯 | 2 夫婦のみの世帯 | 3 親と子どもの二世帯世帯 |
| 4 親・子・孫の三世帯世帯 | | |
| 5 その他（ | | ） |

問5 あなたの職業をお答えください。

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1 農林業 | 2 商工自営業 | 3 会社員 |
| 4 団体職員・公務員 | 5 パート・アルバイト | 6 専業主婦（主夫） |
| 7 無職 | 8 学生 | |
| 9 その他（ | | ） |

問6 角田市内の居住歴をお答えください。

- | | | |
|-------------|---------|-------------|
| 1 2年未満 | 2 2年～5年 | 3 6年～10年 |
| 4 11年～20年未満 | 5 20年以上 | 6 生まれてからずっと |
| 7 その他（ | | ） |

2 角田市での暮らしについて

問7 角田市での暮らしについて、どのように感じていますか。当てはまる番号 1つに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 とても暮らしやすい | 2 どちらかといえば暮らしやすい |
| 3 どちらかといえば暮らしにくい | 4 暮らしにくい |
| 5 どちらともいえない | |

問8 これからも角田市に住み続けたいと考えていますか。当てはまる番号 1つに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------|
| 1 ずっと住み続けたい | } 問8-1 へ |
| 2 どちらかといえば住み続けたい | |
| 3 どちらともいえない | → 問9 へ |
| 4 どちらかといえば住み続けたくない | } 問8-2 へ |
| 5 転出したい | |

(問8で「1 ずっと住み続けたい」または「2 どちらかといえば住み続けたい」を選択した方にお聞きます。)

問8-1 「住み続けたい」理由として最も当てはまる番号 1つに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 自然環境や田園景観などのイメージが良い | 2 住宅価格・家賃が手頃で住みやすい |
| 3 飲食・娯楽機能などが充実している | 4 買物や病院などの施設が充実している |
| 5 交通の便が良く通勤通学がしやすい | 6 子育てしやすい施設や環境が整っている |
| 7 教育・文化の環境が整っている | |
| 8 その他 () | |

(問8で「4 どちらかといえば住み続けたくない」または「5 転出したい」を選択した方にお聞きます。)

問8-2 「住み続けたくない」理由として最も当てはまる番号 1つに○印をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1 自然環境や田園景観などのイメージが良くない |
| 2 住宅価格・家賃が高く住みにくい |
| 3 飲食・娯楽機能などが不足している |
| 4 買物や病院などの施設が不足している |
| 5 交通の便が悪く通勤通学がしにくい |
| 6 子育てしやすい施設や環境が整っていない |
| 7 教育・文化の環境が整っていない |
| 8 その他 () |

問9 あなたは角田市民であることを誇りに思いますか。当てはまる番号 1つに○印をつけてください。

- | | | | |
|------|--------|-----------|--------|
| 1 思う | 2 やや思う | 3 あまり思わない | 4 思わない |
|------|--------|-----------|--------|

3 角田市の取り組みについて

問 10 本市では、目標とする都市像の実現に向けて、3つの重点プロジェクトを戦略的に進めてきました。この重点プロジェクトの「施策の効果」と「今後の重要度」について、あなたの考えに最も近い選択肢の番号にそれぞれ1つずつ○印をつけてください。

取 り 組 み 内 容	施 策 の 効 果					今 後 の 重 要 度				
	効果があった	やや効果があった	あまり効果がなかった	効果がなかった	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
（記入例） 【重点プロジェクト1】 【重点プロジェクト1】市民力 将来を見据え人を育み、活かすまちづくり 【施策内容】 1 自ら進んで活動する市民の育成・支援 2 地域の担い手不足対策・地域の担い手の多様化 3 女性の活躍推進 4 将来を担う若い世代の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
【重点プロジェクト2】地域共生 ともに生き、活かすまちづくり 【施策内容】 1 地域共生社会・地域包括ケアシステムの確立 2 地域活動の活性化・つながりの強化 3 子育て支援の充実 4 持続可能な医療体制の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
【重点プロジェクト3】地域資源フル活用 地域資源を活かすまちづくり 【施策内容】 1 農業の振興と担い手の確保 2 地域資源を活用した創業支援と企業誘致 3 公共交通システムの存続と多様な輸送資源の活用 4 道の駅を活用した地域経済の活性化 5 既存施設の有効活用 6 スポーツによるまちづくり 7 災害等に備えた安全・安心なまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 11 角田市が行っている行政サービスの「満足度」と「重要度」について、施策の項目ごとに、あなたの考えに最も近い選択肢の番号にそれぞれ **1 つずつ○印をつけてください**。

1 安全・安心に関する施策

市民生活の安心・安全のため、消防体制の強化や災害に強い防災体制の整備、交通安全・防犯対策の推進に取り組んできました。

施 策 の 項 目	満 足 度					重 要 度				
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要 で あ る	やや 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
(記入例) 1 消防体制の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1 消防体制の強化 ・ 消防団員の確保、小型動力ポンプ付積載車、消火栓、耐震性貯水槽等の施設の適切な維持・整備 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 災害に強い防災体制の整備 ・ 防災通信網の確保・整備、地区防災計画の策定、放射性物質対策の適切な情報 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 交通安全・防犯対策の推進 ・ 交通安全運動の積極的展開と交通安全の実践教育、犯罪を発生させない環境づくり など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

2 保健・医療・福祉に関する施策

各種検診の受診率向上による疫病の予防や市民が安心できる地域医療体制の充実など保健・医療の充実、子育て世帯への経済的支援や乳幼児保育サービスの拡充など子育てしやすい環境づくり、高齢者や障がいのある人など誰もが安心して暮らすことの出来る福祉社会の形成に取り組んできました。

施 策 の 項 目	満 足 度					重 要 度				
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要 で あ る	やや 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
4 健康づくりの推進 ・ 「健康相談」・「健康教育」の実施、相談窓口の周知、保健指導・フレイル(※1)予防(介護予防)の実施 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 疾病・感染症予防の推進 ・ 各種健(検)診の受診率向上に向けた情報発信、新たな感染症対策の行動マニュアルの作成、子どもの健康確保 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

6 地域医療体制の充実 ・市内への産科医、小児科医、耳鼻科医の招へい、みやぎ県南中核病院の機能強化 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 子育て支援の推進 ・専門職員による相談機能の充実、子育て家庭の経済的負担軽減策の検討、子ども家庭センター(※2)を整備 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 乳幼児の保育・教育体制の充実 ・早期の待機児童の解消や保育の質の向上に向けた取組み、多様化する保育ニーズへ対応したきめ細かな保育事業 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 学童保育・子どもの遊び場の充実 ・身近なところで相談しやすい環境整備、子育てに関する情報提供、「子どもの居場所づくり」 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 地域福祉活動の支援 ・地域共生社会(※3)の実現に向けた体制整備、地域で支え合うシステムの構築、総合相談機能の充実 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 介護予防対策・地域包括ケアシステムの推進 ・地域の助け合い・支え合いの体制強化、地域資源を活用した地域の実情に応じた新たな生活支援サービスの創出 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 高齢者福祉サービスの充実 ・気軽にかけられる移動手段の確保や居場所づくりの支援、シルバー人材センターの支援 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 障害者（児）福祉サービスの充実 ・生活支援体制の整備、地域活動支援センターの整備・利用推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 安心を支える制度の運用 ・働く意欲と能力のある人への就労支援、特定健康診査(※4)の受診率と特定保健指導の実施率向上 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

- (※1) 加齢により、体や心のはたらき及び社会的なつながりが弱くなる状態のことで、そのまま経過が進むと要介護状態になる可能性があります
- (※2) 地域の全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関
- (※3) 地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指しています
- (※4) 生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的に、対象者（40歳～74歳）の方に内臓脂肪症候群に着目した健診を行います

3 産業振興・就労に関する施策

安心・安全な農畜産物の生産の支援をはじめとした活力ある農林業の振興、中心市街地の活性化や経済・産業活動を営む市内立地企業への支援や広域幹線道路網の整備・拡充による新たな企業立地戦略の検討など商工業の活性化に取り組んできました。

施 策 の 項 目	満 足 度					重 要 度				
	満	やや	やや	不	わ	重	やや	あまり	重	わ
	足	や	や	満	か	要	重	重要	要	か
	足	足	満	満	ら	である	要である	でない	でない	ら
	足	足	満	満	ない	である	である	でない	でない	ない
15 安全・安心な農畜産物の生産 ・多様な形態の農業経営体の取組みに適した支援、ICT(※5)を活用したスマート農業技術導入支援 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

16 地域農業の推進 ・第三者継承を含めた新規就農者の就農支援、農業・農村が有する多面的機能の適切な維持・発揮 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17 農業生産基盤の充実 ・老朽化が進行する農業用の水利施設や排水施設の更新や長寿命化、担い手への農地集積の促進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18 森林資源の有効活用 ・木材として利用可能な時期を迎えている森林の適切な経営管理、森林の公益的機能の維持増進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 商店街活性化の支援 ・商工団体が行う経営改善や地域活性化事業の支援、道の駅かくだとの連携による商店街の賑わいづくり など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 企業立地の振興 ・新たな産業用地の確保と企業誘致の促進、企業立地奨励金による誘致企業の新築や増築の誘導 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21 安定した雇用の確保 ・地域資源を活用した起業などを喚起するサポート制度の充実、新規起業等者の育成を図る助成制度の構築 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22 地域観光資源のネットワーク化 ・各種メディアを活用した積極的な情報発信、地域資源を活かして魅力ある観光の創出 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 道の駅かくだの活用 ・高収益作物の出荷量の増加や消費者に支持される商品づくり、グリーンツーリズム(※6)による体験型観光の推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(※5) ICT（情報通信技術）とは、PC だけでなくスマートフォンやスマートスピーカーなど、さまざまな形状のコンピュータを使った情報処理や通信技術の総称です

(※6) 緑豊かな農村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ、滞在型の余暇活動

4 まちづくりに関する施策

市民が主体的に考え取り組む行動力を醸成し、様々な主体と連携・協働することによってまちの魅力を高め、地域課題解決と担い手の確保が図られる仕組み作りに取り組むとともに、女性活躍の推進、若い世代の育成を通し「市民が主役のまちづくり」に取り組んできました。

施策の項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満足	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
24 住民自治による地域づくり ・市民力の醸成及び発揮できる環境づくり、（仮）市民活動支援センターの設立、多様な主体による地域活動への参画促進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25 男女共同参画の推進 ・政策・方針決定過程への女性の参画促進、各種団体等と連携した幅広い普及啓発活動 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26 継続的なつながりの確保 ・角田市そのものや角田市での活動に興味を持つ人を増やす仕組みづくり、国際交流・国内交流の充実 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

5 教育・文化・スポーツに関する施策

児童生徒の学力向上、健やかな心・体の育成をすることで、未来を生き抜くための教育環境づくりを行うとともに、文化芸術活動の推進やスポーツによるまちづくり（アクティブシティかくだ）など、人生100年時代を見据えた生涯学習の推進に取り組んできました。

施 策 の 項 目	満 足 度					重 要 度				
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要 で あ る	やや 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
27 学力・心・体の育成 ・基礎学力の定着、未来社会に対応できる創造性豊かでたくましい児童生徒の育成 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28 時代の要請に応える教育環境の整備 ・児童生徒が健康で快適な学校生活を送れるような安全・安心な環境づくり、時代の要請に応えた設備・施設の整備・改修 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29 生涯学習の充実 ・地域課題の解決や地域の活性化に向けた市民による主体的な活動の支援、高齢者の生涯学習の推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30 歴史・文化資源の保存活用 ・伝統文化・行事の記録化、地域の文化財資源の保存・活用、保存団体の復活支援 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31 文化芸術活動の推進 ・かくだ田園ホールを活用した多様な文化芸術に触れる機会の創出、多様な文化活動をつなぐ文化芸術活動のネットワークの構築 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32 スポーツによるまちづくり ・全市民による健康づくりイベント「角田市チャレンジデー（※7）」の開催、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

（※7）「角田市健康づくりの日」として、15分以上体を動かし気軽に運動する習慣化を目指すイベント

6 都市基盤・生活環境に関する施策

広域幹線道路網の整備など良好な都市基盤や市民の健康で潤いのある暮らしに向けた快適な住環境の整備、また脱炭素社会の実現や循環型社会の形成を目指し、市民が安心して暮らせる生活環境の整備に取り組んできました。

施 策 の 項 目	満 足 度					重 要 度				
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要 で あ る	やや 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
33 安全・安心な道路網の整備 ・角田市防災・減災構想(※8)に基づく浸水被害へのハード対策の推進と安全に配慮した災害に強い幹線道路網の整備 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34 公共交通システムの存続・利便性向上 ・運賃助成などによる阿武隈急行線の利用者数の回復、デマンド型タクシーの定期的な周知 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35 河川環境の有効活用 ・角田市防災・減災構想に基づく浸水被害へのハード対策の推進、水辺の景観の積極的な保全活用 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36 快適な居住環境づくり ・老朽化した市営住宅の長寿命化と計画的な建替え、「結婚新生活支援事業」の推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
37 憩いの場である公園・緑地の整備 ・未整備の街区公園の整備、角田中央公園をはじめとする公園施設の適正な維持管理 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
38 上下水道の整備 ・「角田市防災・減災構想」「角田市雨水管理総合計画」に基づく内水対策、老朽化した配水管等の更新 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
39 脱炭素社会の形成 ・学校や各地区などにおける環境学習会の開催、公共施設における省エネルギー対策の推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
40 循環型社会の形成 ・ごみの出し方や分別に関する啓発、ごみの減量化に関する市民の意識向上 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
41 環境衛生の向上 ・環境美化に関するマナーの意識啓発、所有者に対する管理不全な空き地や空き家の適正な管理についての指導 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
42 安心して暮らせる生活環境の整備 ・犯罪等被害者事例や防止策などに関する情報の収集と提供、消費生活相談員による相談対応機能の向上 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(※8) 令和元年台風19号豪雨を踏まえた、角田市のハード整備の指針を示した構想

7 行財政経営に関する施策

市民にわかりやすい行政情報の公開・充実・発信やまちづくり懇談会・まちづくりカフェなどによる市民に開かれた行政を目指すとともに、事業の点検と見直しを繰り返し行い、市民にとって真に必要な行政サービスを最小のコストで提供するなど、時代に即応した行政経営に取り組んできました。

施 策 の 項 目	満 足 度					重 要 度				
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要 で あ る	やや 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
43 広報活動による情報発信 ・市民に伝わる広報紙「広報かくだ」づくり、多様な媒体を活用した広報活動の充実と効果的な発信 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
44 広聴活動の推進 ・行政と市民との意見交換を行う「まちづくりカフェ」などの実施、「市政への提言」事業の実施 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
45 効率的な行政経営を目指して ・事務省力化や業務効率化による時代に即した簡素で効率的な行政経営 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
46 DX(※9)による新しい行政の確立 ・デジタル化やオンライン化に的確に対応した市民の利便性の向上や行政事務の効率化を図る取組みの推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(※9) DXはデジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル技術を活用して生活やビジネスを変革することです

問 12 角田市の行政全体に対して、どの程度満足していますか。当てはまる番号 **1つに○印をつけてください。**

- | | |
|-------------|------------|
| 1 満足している | 2 やや満足している |
| 3 やや不満である | 4 不満である |
| 5 どちらともいえない | |

問 13 地域に相談できる相手や場所が、家族・自宅以外にありますか。当てはまる番号 **1つに○印をつけてください。**

- | | |
|-------------|----------|
| 1 ある | → 問13-1へ |
| 2 ない | } 問14へ |
| 3 どちらともいえない | |

(問13で「1 ある」を選択した方にお聞きます。)

問 13-1 相談できる相手や場所について、当てはまるものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- | | | |
|-------------|--------------|-----------------------|
| 1 友人・知人 | 2 市役所などの相談窓口 | 3 病院・薬局・カウンセラー |
| 4 福祉サービス事業者 | 5 社会福祉協議会 | 6 民生委員・児童委員 |
| 7 地域住民 | 8 法律相談 | 9 SNS (インターネットを利用し相談) |
| 10 その他 () | | |

4 これからのまちづくりの課題と方向性について

角田市の人口は、少子化や若年層の大都市圏等への流出を背景に、現在約 26,600 人ですが、6 年後の令和 12 年（2030 年）には約 24,100 人（約 9%減少）になるとともに、65 歳以上の人口の割合は約 42%に増加し、高齢化が進行するものと予測されています。（年少人口約 7%、生産年齢人口約 51%）（資料：国立社会保障・人口問題研究所）

問 14 人口が減少し高齢化が更に進むことで、角田市では今後 10 年にどのようなことが課題になると考えますか。当てはまるものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- 1 商業や工業の低迷により、雇用の場が減る
- 2 農業や林業の担い手が減少し、田園景観が維持できなくなる
- 3 地域のコミュニティが希薄になる
- 4 地域の伝統、文化の継承が困難になる
- 5 地域の環境や街並みを守る人がいなくなる
- 6 空き地や空き家が増えて、防犯上の問題となる
- 7 高齢者が増える一方で見守る人が少なくなる
- 8 公共施設が利用ニーズに合わなくなり非効率になる
- 9 若者が少なくなり、地域の活力が乏しくなる
- 10 その他（

）

問 15 角田市の人口をできる限り減少させないためには、どのような取り組みが必要だと考えますか。当てはまるものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- 1 大都市圏から角田市への移住を支援し、人の流れをつくる
- 2 企業誘致や産業育成による生産性の高い雇用の場を確保する
- 3 新規に農業を担う就農者を育成、支援する
- 4 結婚、出産、子育て等に伴う若い世代の経済的負担を支援する
- 5 若者が魅力を持てる先端的産業や創造的産業などの起業活動を支援する
- 6 各地区に公共サービスを集約した暮らしやすい地域交流の場を確保する
- 7 周辺都市と医療や防災等の連携により安心な暮らしを守る
- 8 情報技術を活用した利用しやすい移動手段を確保する
- 9 その他（

）

5 デジタル化の推進について

問 16 角田市のオンライン申請サービス(※10)を利用したことがあるかお答えください。当てはまる番号 **1つに○印をつけてください。**

- | | |
|----------------------------|---|
| 1 利用したことがある | |
| 2 利用したことはないが、今後は利用したい | |
| 3 利用したことが無いし、今後も利用するつもりはない | |
| 4 オンライン申請サービスの存在を知らなかった | |
| 5 その他（ | ） |

(※10) インターネットを利用し、オンライン上で申請などを完結できるサービスで、市役所に行くことなく、パソコンやスマートフォンを使って“いつでも・どこでも”手続きを行うことができます

問 17 行政手続きや行政サービスのうちデジタル化を期待するものはなんですか。当てはまるものを **3つまで選んで○印をつけてください。**

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 オンライン申請の拡充 | |
| 2 公共施設や窓口等のオンライン予約の拡充 | |
| 3 公共料金等のキャッシュレス決済の拡充 | |
| 4 広報誌、各チラシ、行政回覧等のペーパーレス化 | |
| 5 スマホ等の活用支援講習会の開催 | |
| 6 オンライン授業や健康相談、情報交換、問合せができる | |
| 7 市の公式LINE の開設 | |
| 8 タブレット端末等を使って申請書の記入が不要になること | |
| 9 プレミアム付き商品券の電子化 | |
| 10 その他（ | ） |

問 18 角田市のDXの推進に関して、ご意見があればご自由にご記入ください。

6 男女共同参画の推進について

問 19 あなたは、次にあげる分野において男女の地位は平等になっていると思いますか。1～8までの項目ごとに、最も当てはまる選択肢の番号 **1つに○印をつけてください。**

	さ非男 れ常性 てにの い優方 る遇が	さのいど れ方えち てがばら い優男か る遇性と	平 等	さのいど れ方えち てがばら い優女か る遇性と	さ非女 れ常性 てにの い優方 る遇が
(記入例) 1 家庭生活	1	2	3	4	5
1 家庭生活	1	2	3	4	5
2 職場	1	2	3	4	5
3 学校教育の場	1	2	3	4	5
4 政治の場	1	2	3	4	5
5 法律や制度上	1	2	3	4	5
6 自治会や PTA などで地域活動の場	1	2	3	4	5
7 災害時の避難の場	1	2	3	4	5
8 社会全体	1	2	3	4	5

問 20 以下の内容について、あなたの考えはいかがですか。1～4までの項目ごとに、最も当てはまる選択肢の番号 **1つに○印をつけてください。**

	そう 思う	そとど うい えら うばか	なそとど うい えら いわばか	なそ う 思 い わ
(記入例) 1 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである。	1	2	3	4
1 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである。	1	2	3	4
2 家族を経済的に養うのは男性の役割である。	1	2	3	4
3 男性と女性は、どちらも仕事と家事・育児・介護の両立ができた方がよい。	1	2	3	4
4 あなたは現在、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）が取れていると感じますか。	1	2	3	4

7 スポーツの推進について

問 21 最近 1 年間に於いて週 1 回以上運動を行いましたか。当てはまる番号 1 つに○印をつ
けてください。

1 行った → 問21-1へ 2 行っていない → 問22へ

(問21で「1 行った」を選択した方にお聞きします。)

問 21-1 最近 1 年間の運動習慣についてお答えください。

(1) 1週間の運動日数。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1	1週間に1日	2	1週間に2日	3	1週間に3～4日
4	1週間に5～6日	5	毎日		

(2) 運動を行う1日あたりの時間。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1	15 分未満	2	15～30 分未満	3	30～60 分未満	4	1 時間以上
---	--------	---	-----------	---	-----------	---	--------

問 22 運動に限らず、日常生活の中で体を動かすことで健康寿命は伸ばせるといわれています。過去1年間について、運動以外の身体活動(※11)のうち、1日30分以上「歩行と同程度か、それ以上に体を動かす身体活動」をしているかどうかお答えください。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1	行わない	→	問 23 へ
2	1 週間に 1 日	}	問 22-1 へ
3	1 週間に 2 日		
4	1 週間に 3 ～ 4 日		
5	1 週間に 5 ～ 6 日		
6	毎日		

(※11) 日常生活における労働、家事、通勤、通学などで体を動かす活動を指します。ここでは生活習慣病のリスク軽減があると考えられている「歩行と同程度かそれ以上に体を動かす身体活動」を運動以外にどの程度行っているかについてお聞きしています。

(問22で「2 1週間に1日」～「6 毎日」を選択した方にお聞きします。)

問 22-1 1日 30 分以上「歩行と同程度かそれ以上に体を動かす身体活動」の主な場面はどれですか。当てはまる番号 **1 つ**に○印をつけてください。

1 仕事	2 通勤・通学	3 家事	4 農作業
5 子どもとの遊び	6 介護	7 その他（	）

8 幸福度・満足度について

- 問 23 あなたは、次にあげる項目において、どの程度の幸せあるいは満足を感じていますか。
「とても幸せ」あるいは「とても満足」を 10 点、「とても不幸」あるいは「とても不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。1～4 までの項目ごとに、最も当てはまる選択肢の番号に **1 つに○印をつけてください。**

	と と と も も 幸 福 足											と と と も も 不 幸 満 足
(記入例) 1 現在、あなたはどの程度幸せですか。	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	
1 現在、あなたはどの程度幸せですか。	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	
2 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	
3 あなたの地区（集落）の人々（同居家族は除く）は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか。	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	
4 今から 5 年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	

問 24 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。当てはまる番号 **1つに○印をつけてください。**

1 非常にあてはまる	2 ある程度あてはまる
3 どちらともいえない	4 あまりあてはまらない
5 全くあてはまらない	

問 25 地域の生活環境について、あなたの考えはいかがですか。1～13 までの項目ごとに、最も当てはまる選択肢の番号に **1つに○印をつけてください。**

項目	内容	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
記入例) 1 医療・福祉	医療機関が充実している 介護福祉施設のサービスが受けやすい	1	2	3	4	5
1 医療・福祉	医療機関が充実している 介護福祉施設のサービスが受けやすい	1	2	3	4	5
2 買物・飲食	日常の買い物にまったく不便がない 飲食を楽しめる場所が充実している	1	2	3	4	5
3 住宅環境	自宅には、心地のいい居場所がある 適度な費用で住居を確保できる	1	2	3	4	5
4 移動・交通	公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	1	2	3	4	5
5 遊び・娯楽	楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	1	2	3	4	5
6 子育て	子育て支援補助が手厚い 子どもたちがいきいきと暮らせる	1	2	3	4	5
7 初等・中等教育	教育環境（小中高校）が整っている 通学しやすい場所に学校がある	1	2	3	4	5
8 地域行政	地域の行政は、地域のことを真剣に考えている と思う 地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	1	2	3	4	5
9 デジタル生活	行政サービスのデジタル化が進んでいる 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	1	2	3	4	5
10 公共空間	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	1	2	3	4	5
11 都市景観	自慢できる都市景観がある	1	2	3	4	5
12 自然景観	自慢できる自然景観がある	1	2	3	4	5
13 自然の恵み	身近に自然を感じることができる 空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	1	2	3	4	5

問 26 地域の人間関係について、あなたの考えはいかがですか。1、2の項目ごとに、最も当てはまる選択肢の番号に**1つに○印をつけてください。**

項目	内容	非常に あてはまる	ある 程度あてはまる	どちらとも 言えない	あまりあては まらない	全くあては まらない
記入例) 1 地域とのつ ながり	私は、同じ地区（集落）に住む人たちを信頼して いる	1	②	3	4	5
1 地域とのつ ながり	私は、同じ地区（集落）に住む人たちを信頼し ている 私の暮らしている地域では、地域活動（自治 会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛 んである 暮らしている地域には、困ったときに相談でき る人が身近にいる 私は、地区（集落）の人が困っていたら手助け をする 私は、この地区（集落）に対して愛着を持っ ている	1	2	3	4	5
2 多様性と寛 容性	この地区（集落）には、どんな人の意見でも受 け入れる雰囲気がある 私は、見知らぬ他者であっても信頼する 私は、地区（集落）の人が自分をどう思っ ているかが気になる 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやす い雰囲気がある 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやす い雰囲気がある	1	2	3	4	5

問 27 自分らしい生き方について、あなたの考えはいかがですか。1～6までの項目ごとに、最も当てはまる選択肢の番号に**1つに○印をつけてください。**

項目	内容	非常に あてはまる	ある程度 あてはまる	どちらとも 言えない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
記入例) 1 自己効力感	自分のことを好ましく感じる	1	2	3	4	5
1 自己効力感	自分のことを好ましく感じる	1	2	3	4	5
2 健康状態	私は、身体的に健康な状態である 私は、精神的に健康な状態である	1	2	3	4	5
3 文化・芸術	暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	1	2	3	4	5
4 教育機会の豊かさ	私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	1	2	3	4	5
5 雇用・所得	私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	1	2	3	4	5
6 事業創造	暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5

■ 最後に、まちづくりについて自由な意見をお聞かせください

問 28 角田市の発展や市民の皆さんの暮らしを豊かにするために、まちづくりに関する意見や要望を自由にお書きください。

～ お忙しいところご協力いただきありがとうございました ～

同封の返信用封筒（切手不要）に本調査票を入れて、**9月9日(月)まで**に、ポストに投函してください。